

## 国民健康保険保健事業の取り組み状況について

## 1 令和3年度の取り組みについて

## (1) 糖尿病性腎症重症化予防事業の実施

## ① 受療勧奨プログラム・重症化予防プログラム

40歳以上70歳未満の被保険者に対し、糖尿病性腎症重症化予防プログラムに沿って受療勧奨や保健指導等を行い、早期に医療介入することで糖尿病の重症化を予防します。

## 【対象者】

特定健診受診結果から下記ア～ウの基準により抽出します。

- ア) HbA1c6.5%以上
- イ) eGFR60ml/分/1.73m<sup>2</sup>以下
- ウ) 蛋白尿(+)以上

## 【令和3年度実績】（令和4年6月末時点）

		令和元年度	令和2年度	令和3年度
受療勧奨のみ (上記アに該当)	該当者	28人	24人	29人
	受療者	8人	13人	9人
	受療率	28.6%	54.2%	31.0%
重症化予防(保健指導) (上記アかつイまたはウに該当)	該当者	9人	5人	8人
	受療者	5人	1人	2人
	受療率	55.6%	20.0%	25.0%

※平成30年度から該当となった人について、最長5年間の受療確認と受療勧奨を継続して実施しています。

## ② 治療中断者プログラム（令和3年度新規事業）

糖尿病治療を中断している可能性がある被保険者に対し、受療勧奨を行う。

## 【対象者】

令和2年6月から令和3年5月までに経口薬や注射薬による糖尿病治療歴がある人のうち、最終の受診から6か月間、医療機関の受診が確認できない人

## 【令和3年度実績】（令和4年4月末時点）

該当者数	受療者数	受療率
6人	1人	16.6%

## (2) 重複・多剤服薬者に対する取り組み

### 【概要】

同一月に複数の医療機関から同じ薬剤の処方を受けている可能性がある人、または同一月に15種類以上の薬剤を定期的に受けている人への服薬通知(3か月分)の送付及び訪問指導の実施

### 【令和3年度実績】

	令和2年度	令和3年度
対象者	重複服薬者	重複服薬者・多剤服薬者
通知者数(うち訪問者数)	100人(10人)	187人(23人)

対象者187人に対し令和3年10月初旬に通知を送付し、特に指導が必要と考えられる23人に対し薬剤師による訪問指導を実施しました。

効果検証した結果、114人(約61.6%)に薬剤数の減少が見られました。通知前後の3か月で比較すると、数量ベースで515剤、金額ベースで約127万円の削減となり、推定削減金額は年間で500万円以上と考えられます。

## (3) ジェネリック医薬品使用率向上の取り組み

### 【概要】

ジェネリック医薬品希望カードは新たに国民健康保険に加入した被保険者に配付し、希望シールは被保険者証更新時に同封し郵送しています。

ジェネリック医薬品を使用した場合の差額が大きい被保険者に、削減可能額を記載した差額通知を年2回送付しています。

### 【令和3年度実績】 ジェネリック医薬品使用割合(数量シェア)

	令和2年 3月診療分	令和2年 9月診療分	令和3年 3月診療分	令和3年 9月診療分
明石市	79.8%	80.5%	81.4%	80.4%
兵庫県	77.2%	77.9%	78.8%	78.6%

## (4) 特定健診未受診者対策

### 【概要】

特定健診の未受診者に対して過去の健診の受診歴や医療機関の受診有無などでグループ分けを行い、それぞれに最も効果的と考えられる通知を8種類作成し、受診勧奨を行いました。

①	2年以上継続受診者
②	前年度受診者
③	前年度未受診・通院歴あり
④	前年度未受診・通院歴なし・前回健診結果に異常あり
⑤	前年度未受診・通院歴なし・前回健診結果に異常なし
⑥	3年以上受診歴なし・通院歴あり
⑦	3年以上受診歴なし・通院歴なし
⑧	今年度新規対象者

【令和3年度実績】  
グループ別受診率

	特定健診 未受診者数①	勧奨による 受診者数②	受診率 ②÷①
グループ①	2,481人	1,201人	48.4%
グループ②	1,619人	406人	25.1%
グループ③	1,742人	192人	11.0%
グループ④	1,324人	181人	13.7%
グループ⑤	211人	32人	15.2%
グループ⑥	6,692人	118人	1.8%
グループ⑦	10,453人	220人	2.1%
グループ⑧	3,107人	274人	8.8%
合 計	27,629人	2,624人	9.5%

年代別受診率

	特定健診 未受診者数①	勧奨による 受診者数②	受診率 ②÷①
40歳代	4,667人	212人	4.5%
50歳代	5,267人	246人	4.7%
60歳代	10,027人	964人	9.6%
70歳代	7,668人	1,202人	15.7%
合 計	27,629人	2,624人	9.5%

2 第2期データヘルス計画における各種指標の達成状況

(1) 自身の健康状態の把握

① がん検診受診率の向上（大腸がん検診）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度（暫定）
明石市	11.5%	11.1%	11.7%
兵庫県	16.5%	14.7%	—

② 特定健診受診率の向上

	令和元年度	令和2年度	令和3年度（暫定）
明石市	25.6%	23.5%	25.6%
兵庫県	34.1%	30.9%	—

③ 特定保健指導実施率の向上

	令和元年度	令和2年度	令和3年度（暫定）
明石市	27.6%	23.3%	26.3%
兵庫県	26.6%	26.8%	—

<全被保険者への健診受診に関する周知>

- ・国民健康保険料決定通知書送付時に健診パンフレット同封
- ・国民健康保険被保険者証送付時の案内書面の一部活用
- ・高額療養費通知書封入封筒の一部活用

## (2) 生活習慣病の治療や改善（特定健診受診結果より）

### ① 血糖有所見者割合の減少（HbA1c5.6%以上の者の割合）

令和元年度	令和2年度	令和3年度（暫定）
60.9%	52.0%	51.3%

### ② 血圧有所見者割合の減少（I度高血圧以上の者の割合）

令和元年度	令和2年度	令和3年度（暫定）
22.6%	26.0%	26.3%

### ③ 重症化予防〔新規透析患者の減少〕（人工透析患者数（うち新規患者数））

令和元年度	令和2年度	令和3年度（暫定）
161人（23人）	187人（16人）	189人（21人）

## (3) 骨折や筋力低下の予防

### ① 筋・骨格系疾患医療費の減少（疾病別医療費（入院））

令和元年度	令和2年度	令和3年度（暫定）
648,359千円	620,310千円	594,545千円

### ② 骨密度測定者数の増加（骨密度測定者数）

令和元年度	令和2年度	令和3年度（暫定）
1,379人	※	※

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、実施していません。

## 3 令和4年度の取り組みについて

### (1) 糖尿病性腎症重症化予防事業

令和3年度の取り組みを継続して実施するとともに、新規対象者や治療中断者への取り組み及び実施後の課題分析を行います。また、対象者の年齢要件を70歳未満から75歳未満まで拡大します。

### (2) 重複・多剤服薬者に対する取り組み

令和3年度の取り組みを継続して実施するとともに、対象者を187人から400人に拡大し、医薬品の使用適正化に向けた取り組みを行います。

### (3) ジェネリック医薬品使用率向上の取り組み

令和3年度の取り組みを継続して実施するとともに、使用割合について引き続き増加を目指し、課題分析を行います。

### (4) 特定健診未受診者対策

令和3年度の取り組みを継続して実施するとともに、県が派遣するアドバイザーから、受診率向上のための取り組みや実施体制等について支援を受けます。

### (5) スマホとスマートウォッチを活用した健康管理支援事業

特定健診の結果により、生活習慣病のハイリスク者を対象に50人を募集し、スマホとスマートウォッチを活用した健康管理支援事業を行います。